

よんだ日
8月5日

3年1組

なまえ

かいち

本のなまえ

きつねの子のひろったていきけん

〇いちばんすきなばめんを「え」にかきましよう。



〇あらすじ・かんそう

ニびきの子きつねが道を

歩いていると、ていきけんを拾いました。ニびきはていきけんで行きたいところを考へて、楽しみにしていました。ゴンが人に化けてこまったおねえさんを見つけて、ていきけんをかえした話です。きつねは自分からていきけんをえたとあつたのでやさしいなと思いました。ぼくも〇うちの人のことはやさしい人になりたいです。自分の楽しさをゆうせんせずに、こまっている人をすなわに助けることの大切さを読み取ることができました。

よんだ日
8月6日

3年1組

なまえ

神楽

本のなまえ

世界のあいさつことは(字)

○いちばんすきなばめんを「え」にかきましょう。



○あらすじ・かんそう

夏休み家ごと大阪万博に行くので

いろんな国の言葉であいさつができた。ういいと田バいの本ナリえらびました。いろんな国のあいさつを覚えていると「すてきな1日」も「あなたに平和あれ。」など日本ではあまり聞かないあいさつがありました。

「ずっと日本にいる私より平和やいのちの大切さを感じていて私もそんなステキなあいさつをしたい」と思いました。

○うちの人のことは

世界のあいさつからその言葉を話す人の

文化、思想、その国の気候や歴史なども学ばずがでまされた。

その国の方が話す言葉で「ありがとう」を万博で伝えて帰ろうね。

よんだ日
8月3日

3年 / 組

なまえ

奥来

本のなまえ

たった2人で

○いちばんすきなばめんを「え」にかきまします。



○あらすじ・かんそう

たった2人で、いろいろな

どうぶつや、よくばつなどにあるい

えいきよつをまた、えている。たとえばホ

クマは、海の氷がへったせで、えものをかること

がでなくなつて弱って死んでしまふかもしれ

なのです。はむだに雨電気をつか

かわないようにしたいと思へいました。

○うちの人のことば

地球温暖化が自然や生き物に与える深刻

な影響を知り、自らの小さな行動や考えにも、地球の未来

を変える力があると思ひます。

よんだ日
8月10日

3年1組

なまえ

みさと

本のなまえ

わたしおてつだいねこ

〇いちばんすきなばめんを「え」にかきましょう。



〇あらすじ・かんそう

この本は、ねこがおてつだい

する本です。ねこが、りょうりをしてる
ところがおもしろかったです。

なかなかじょうずにおてつだいができない
ねこだけど、おばさんが「いっしょにいるだけで
いいよ」といったところがよかったです。少し
ずつおてつだいができるようになりたいです。

〇うちの人のことは

おばさんと猫のせり取りを話して、そばにいてく

れることの温かさを感じました。猫の一生懸命な姿と、おばさんの
言葉に心がほっとします。子どもにも一猫にいる喜びを大事にしてほしいです。

よんだ日
8月20日

3年2組

なまえ

瑚都

本のなまえ

ふみきりペンギン（べろりんへび）

○いちばんすきなばめんを「え」にかきましよう。



○あらすじ・かんそう

わたしは、この本を^{すこ}読んで、少し

大人になった気がします。それは、人のいやがることを

知れたからです。とくに、やくそくを、やぶると

人はオシずつくので、わたしはこれから友達ちとした

やくそくをまもううと思っています。この本を^{すこ}読む

前は、もっと^{おもしろい}話だと思^たたけれど^{すこ}読んでみたり

思^っていた^話とちがって、人の^{きもち}を考^える本でした。

○うちの人のことは

今までも人の^{きもち}を考^えるこ^とができていましたか、

この本を読んだ後、「言葉にも、^{きもち}をつける」と話をしてくれました。

わたしも彼女と同じ様にもっと^{きもち}をつけよう、と^{きもち}がやされました。

よんだ日
8月17日

二年二組

なまえ

ふた

本のなまえ

赤毛のアン

〇いちばんすきなばめんを「え」にかきましょう。



〇あらすじ・かんそう

こじいんという親をなくした子どもを

去月でるしせつかうマシウとマリラの家に引きとられること
になつたアンはさいしよは悲しい思ひやたいへんなことも

あつたけいすこい成長をし、友だちもむきで、楽しく毎日を
すごせしともうれしきうびした。マンが友だちを助け
たりけんかをし、おすぐにかよかなおりし、大人になつておす、こよかよしな所かいいなと思ひました。

〇うちの人のことは

べの友ダイアナとの友情や人間

関係を学ぶことができました。今の友だちとも大人になつても信頼し合える大事な関係になつてくれたら嬉しいです。

よんだ日
8月11日

3年2組

なまえ

ひかり

本のなまえ

みえるとかみえないとか

〇いちばんすきなばめんを「え」にかきましよう。



〇あらすじ・かんそう

この本は世界にいろ

んな人がいるということを教

えてくれるお話です。この地球

にどんな人がいてどうい

しをしているかを教

るとてもいいお話だ

と思いました。そしてこの本で学んだことを

〇うちの人のことは

世界にはいろいろ自分とちがう人が

います。そのちがう人とも

うれしくなったソしますね。い

下さいね。

よんだ日
8月15日

3年2組

なまえ

さくらこ

本のなまえ

ねえねえなに見てる？

○いちばんすきなばめんを「え」にかきましよう。

ねえねえ

なに見てる？



○あらすじ・かんそう

この本のしゅ人公トーマスは色の

見え方がほかの人とはちがう男の子でほかの人はまわりがどんなふうに見えているのかと考える本でした。自分が小さいと、同じ物を見ていても大きく感じる物も、大人が見ると、小さくかんじたり、その人のみかれているじょうきょうで、見え方感じ方が人それぞれなんだということがわかりました。

○うちの人のことは

「人はみんな、まわりの世界を自分の

「メガネ」をかけて見てるんだ。」主人公の男の子の

きづきからおかれている環境下によって、多様な視点や

価値観があり、受け入れ合う事の大切さに気づかれました。

よんだ日
8月17日

3年3組

なまえ

あい子

本のなまえ

ねえねえなに見てる？。

〇いちばんすきなばめんを「え」にかきましょう。



〇あらすじ・かんそう

その人その人の見え方がちがう

本でした。

同じ場所に行っても、その人によって、見え方がちがうことが、この本をよんで、分かりました。自分や、家そくや友たちみんないろいろな見え方があると思うので、聞いたりしてみたいです。

〇うちの人のことは

自分のメガネで見てゐるものは、他の人

には、どんな風に見えるのか？と考えるきっかけになりました。お友だちの見え方、聞けると良いね、自分とちがっていても、きっと楽しい発見があるよ。

よんだ日
7月24日

3年3組

なまえ

あみ

本のなまえ

現代の戦争 ナイル川の水紛争

いちばんすきなばめんを「え」にかきましよう。



ナイル川の水紛争のほの
アフリカのようす

○あらすじ・かんそう

エジプトは国土の95%以上が砂漠

です。雨はほぼふらず、水はほぼナイル川から
えていきます。しかし、ナイル川りゅうきには10か国もあり、

人口増加が進んでいます。今後川の下りよつに

あるエジプトでは、水不足の深刻さが予想され

ます。これはなほをみて、ゆたいはぶつしてせんそくをするのか、にな

りました。わたしは、へいゆをもめる人たちがいて、おひいるて思ひ、
もしもせんそくをしないてべいねにかいけつこほしを思ひます。

○うちの人のことは

戦争は悲劇しか生まないと思ひ、めで

平和的に解決するためにはどうしたらよいかわからない。という本を
をもてく来る。アフリカのようすを思ひます。

よんだ日
8月7日

3年3組

なまえ

唯斗

本のなまえ

おおきな木

いちばんすきなばめんを「え」にかきましよう。



○あらすじ・かんそう

木は少年のことが大好きな

ので、少年がしてほしいことをいつもしま
す。少年はたまに木のところにやっ
来ますが、それは木が少年にいつもやさ
しくしてるからだと思っています。

ぼくはこの本を読んで人にやさしくすると
いうことを学びました。これからは思いやりをもちたいです。

○うちの人のことは

たくさんさんの愛と優しさをくれるこの

木は、唯斗のお母さんのようですね。みんなに優しく
できる子に成長していくことを父は楽しみにしています。

よんだ日
7月17日

3年3組

なまえ

大泉

本のなまえ

ニーハオ！ふたごのパンダ

「のいちばんすきなばぬを」「え」「かきましよう。」



○あらすじ・かんそう

ぼくはふたごの本をよんでパン

ダの赤ちゃんがかわいさもいきました。

たこの本のパンダはふたごであるそんでいると

きやけんがもしているときがくげんのこどもめ

ようだなとおもいました。ぼくも兄弟とけん

かすることがあるのでパンダもおなじだな

とおもいました。

○うちの人のことは

ふたごのパンダの赤ちゃんかいいね。

たいらくと同じで一緒に遊んだり、けんかしたりするんだね。これからも兄弟仲良くしてね。